

科目区分	基礎分野	単位数・時間数	1 単位・ 15 時間	開講時期	1 年・ 前期
授業科目名	生物学			授業形態	講義
担当教員	向井 悟		実務経験		
授業概要	そもそも自分のいのちとは何か、それはどうやって維持されているのかという自分の内側に向けた視点と、それを取り巻く現代の環境はどうなっているのかという外側に向けた視点の両方から、生物学を理解する。				
学習目的	生命の基本単位である細胞に共通の基本構造と機能を学ぶ。これら細胞の発生、遺伝のしくみの学習を通じて、生体においておこる生命現象を個体レベル、細胞レベルおよび分子レベル とさまざまな角度から観察、理解し医療現場に生かすための基礎をつくる。				
到達目標	1. 生体の最小単位である細胞の構造とその機能を説明する。 2. 遺伝情報の伝達と発現を説明する。 3. 生殖や動物の身体を構成する器官を説明する。 4. 生物と環境の関係について説明する。				
授業内容	1,2 生命体のつくりとはたらき 3,4 生体維持のエネルギー 5,6 細胞の増殖とからだのなりたち 7,8 遺伝情報とその伝達・発現のしくみ 生殖と発生 9,10 個体の調節 刺激の受容と行動 11,12 生命の進化と多様性 13,14 生物と環境のかかわり 15 地球環境とヒトとの共存 終講試験				
評価方法	受講態度 10%、レポート20%、筆記試験 70%				
教科書	医学書院 系統看護学講座 基礎分野 生物学 第10版 第7刷 2025				
参考図書 等					
備考					